

塩野直道賞

中学校の部

ピタゴラス音律と純正律による音の調和の検証

新潟県 上越市立雄志中学校 2年 丸山 優佳

講 評

音律と音の調和に関する昨年の自由研究をさらに進めた研究です。振り子を使った実験で音の調和の振動を確かめました。また、ピタゴラス音律と純正律との調和と不協和についての考察を数学や物理の関連文献から深めました。そして、モーツァルトの「フルートとハープのための協奏曲」第2楽章の演奏ではフルートの旋律に合わせて弦楽器の和音が音程を修正していると考えられるとの結論を得ています。数学と音楽、物理が調和した研究です。

中央審査委員会